

令和 7 年第 2 回田野畑村議会定例会会議録（第 2 号）									
招 集 年 月 日		令和 7 年 2 月 1 7 日							
招 集 の 場 所		田 野 畑 村 役 場							
開 閉 会 日 時		開 会 令和 7 年 2 月 2 7 日				議 長		鈴 木 隆 昭	
		閉 会 令和 7 年 3 月 1 7 日							
応（不応）招議員 及び出席議員並び に欠席議員 出席 10 名 欠席 0 名		議席 番号	氏 名		出席 等別	議席 番号	氏 名		出席 等別
		1	小松山 久 男		出	6	工 藤 求		出
		2	上 村 浩 司		出	7	佐々木 芳 利		出
		3	小 野 協 次		出	8	佐々木 伸		出
		4	中 村 勝 明		出	9	佐々木 功 夫		出
		5	畠 山 智		出	10	鈴 木 隆 昭		出
会議録署名議員		7	佐々木 芳 利			8	佐々木 伸		
職務のため議場に 出席した者の氏名		事務局 局長	畠 山 哲		主査	畠 山 裕 晃			
地 方 自 治 法 第 1 2 1 条により 説明のため出席 した者の職氏名		村 長		佐々木 靖		教 育 長		藤 岡 宏 章	
		副 村 長		阿 部 芳 肇		教 育 次 長		佐々木 修	
		総 務 課 長		工 藤 光 幸		教育委員会事務局 主 任 主 査		三 上 恵 美	
		企画観光課長		工 藤 隆 彦					
		特定政策推進室長		菊 地 正 次					
		地域整備課長		平 坂 聡					
		住民生活課長		大 森 泉					
		健康福祉課長		佐 藤 和 子					
		診療所事務長 兼地域包括支援 センター長		佐々木 和 也					
		会 計 管 理 者 税 務 会 計 課 長		早 野 和 彦		総 任 主 査		角 舘 尚	
		産業振興課長		佐 藤 智 佳		地 域 整 備 課 主 任 主 査		佐 藤 太	
		企画観光課主幹		大 澤 健		地 域 整 備 課 主 任 主 査		落 合 正 幸	
		産業振興課主幹		佐々木 賢 司		住 民 生 活 課 主 任 主 査		中 野 千 鶴	
						健 康 福 祉 課 主 任 主 査		畠 山 多加子	
						産 業 振 興 課 主 任 主 査		畑 山 譲	
議 事 日 程		別紙のとおり							
会議に付した事件		別紙議事日程のとおり							
会 議 の 経 過		別紙のとおり							

令和 7 年第 2 回田野畑村議会定例会会議録

議 事 日 程 （第 2 号）

令和 7 年 3 月 7 日（金曜日） 午前 10 時 00 分開議

開 議

- 日程第 1 報告第 1 号 専決処分した事件の報告について（田野畑中学校体育館空調設備等工事の変更請負契約の締結について）
- 日程第 2 議案第 1 号 令和 6 年度田野畑村一般会計補正予算（第 11 号）
- 日程第 3 議案第 2 号 令和 6 年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第 5 号）
- 日程第 4 議案第 3 号 令和 6 年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第 3 号）
- 日程第 5 議案第 4 号 宮古地区広域行政組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて
- 日程第 6 議案第 5 号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 日程第 7 議案第 6 号 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第 8 議案第 7 号 一般職の職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例
- 日程第 9 議案第 8 号 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
- 日程第 10 議案第 9 号 田野畑村営住宅条例の一部を改正する条例
- 日程第 11 議案第 10 号 田野畑村布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第 12 議案第 11 号 令和 7 年度田野畑村一般会計予算
- 日程第 13 議案第 12 号 令和 7 年度田野畑村国民健康保険特別会計予算
- 日程第 14 議案第 13 号 令和 7 年度田野畑村介護保険特別会計予算
- 日程第 15 議案第 14 号 令和 7 年度田野畑村後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第 16 議案第 15 号 令和 7 年度田野畑村簡易水道事業会計予算
- 日程第 17 議案第 16 号 令和 7 年度田野畑村下水道事業会計予算

散 会

◎開議の宣告

○議長【鈴木隆昭君】 ただいまの出席議員は10人であります。定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

直ちに本日の会議を開きます。

(午前10時00分)

◎議事日程の報告

○議長【鈴木隆昭君】 日程に従い進行します。

◎報告第1号の上程、説明、質疑

○議長【鈴木隆昭君】 日程第1、報告第1号 専決処分した事件の報告について（田野畑中学校体育館空調設備等工事の変更請負契約の締結について）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

佐々木村長。

○村長【佐々木 靖君】 報告第1号 田野畑中学校体育館空調設備等工事の変更請負契約の締結に関する専決処分の報告について。

報告第1号の田野畑中学校体育館空調設備等工事の変更請負契約の締結についてご説明いたします。地方自治法第180条第1項の規定に基づき、次のとおり専決処分したことから、同条第2項の規定により報告するものでございます。

変更の内容は、室外機基礎工事のため現場精査を行ったところ、給水管及び排水管が埋設されており、基礎工事の支障となることが判明いたしました。このため配管の移設施工に必要な工事及びその他の諸経費である14万3,000円が増額となり、令和7年2月21日に変更請負契約を締結したものでございます。

以上のとおりご報告いたします。

○議長【鈴木隆昭君】 質疑を許します。

(なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 質疑なしと認めます。

報告第1号を終わります。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長【鈴木隆昭君】 日程第2、議案第1号 令和6年度田野畑村一般会計補正予算（第11号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長【工藤光幸君】 タブレットの6ページを御覧ください。議案第1号 令和6年度田野畑村一般会計補正予算（第11号）についてご説明いたします。

歳入歳出予算の補正ですが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,296万円追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ39億2,211万3,000円とするものでございます。

タブレットの11ページ、予算書4ページを御覧ください。第2表、繰越明許費補正でございですが、1、追加として2款総務費、1項総務管理費、財産管理費から次の5ページ、11款災害復旧費、1項土木施設災害復旧費、公共土木施設等災害復旧事業（過年発生災）まで17事業、合わせて2億4,333万9,000円繰越計上しております。

次のタブレットの13ページ、予算書6ページを御覧ください。第3表、地方債補正でございですが、1、追加として、公共土木施設等災害復旧事業710万円新たに計上しております。同じく2、変更として、各種予防接種事業から次の7ページ、三陸鉄道災害復旧事業まで10事業について、事業費の確定に伴いそれぞれ減額、合計で2,950万円減額計上しております。

タブレット20ページ、予算書10ページを御覧ください。歳入でございますが、内容といたしましては年度末に至り各事業の完了、事業費の確定に伴うものが多くなっておりますが、そのうち主な減額や増額についてご説明いたします。10款地方交付税、1項地方交付税、1目地方交付税、1節普通交付税でございですが、1,072万9,000円追加計上しております。同じく2節特別交付税でございですが、4,554万5,000円減額計上しております。

14款国庫支出金、1項国庫負担金、1目民生費国庫負担金、4節被用者児童手当負担金でございですが、被用者分から被用者高校生分まで合わせて396万3,000円減額計上しております。

次の11ページを御覧ください。同じく14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金、1節総務費国庫補助金でございですが、社会保障・税番号制度システム整備費補助金と物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、2事業合わせて3,909万円追加計上しております。

同じく6目土木費国庫補助金、1節土木費補助金でございですが、社会資本整備総合交付金から住宅・建築物省エネ改修推進事業費補助金まで、5事業合わせて1,800万円減額計上しております。

次の12ページを御覧ください。15款県支出金、2項県補助金、4目農林水産業費県補助金、1節農業費補助金でございですが、農業委員会交付金から地域農業計画実践支援事業補助金まで、3事業合わせて662万3,000円減額計上しております。同じく2節林業費補助金でございですが、林業成長産業化総合対策事業補助金ほか3事業について減額、特用林産施設等体制整備事業費補助金6万9,000円追加、4事業合わせて、結果1,000万5,000円減額計上しております。

同じく15款県支出金、3項委託金、1目総務費委託金、3節選挙費委託金でございですが、衆

議院議員総選挙関係委託金及び次のページ、参議院議員補欠選挙事務委託金、2事業合わせて151万9,000円減額計上しております。

次の13ページを御覧ください。16款財産収入、2項財産売払収入、2目物品売払収入、1節物品売払収入でございますが、公共牧場における乾牧草売払収入について149万9,000円減額計上しております。

17款寄附金、1項寄附金、2目指定寄附金、7節田野畑村まち・ひと・しごと創生推進事業寄附金について219万9,000円追加計上しております。

次の14ページを御覧ください。18款繰入金、1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金、1節財政調整基金繰入金でございますが、5,434万8,000円減額計上しております。

同じく5目田野畑むらづくり基金繰入金、1節田野畑むらづくり基金繰入金でございますが、462万円減額計上しております。

同じく6目東日本大震災災害復興基金繰入金、1節東日本大震災災害復興基金繰入金でございますが、549万1,000円追加計上しております。

同じく8目森林環境譲与税基金繰入金、1節森林環境譲与税基金繰入金でございますが、713万7,000円減額計上しております。

同じく9目ふるさと基金繰入金、1節ふるさと基金繰入金でございますが、446万5,000円減額計上しております。

20款諸収入、4項雑入、1目雑入、1節雑入でございますが、広報たのはた購読料ほか7事業について減額、市町村振興交付金を155万1,000円追加、8事業合わせて832万7,000円減額計上しております。

次の15ページを御覧ください。21款村債、1項村債、3目衛生債、2節インフルエンザ予防対策事業債でございますが、270万円減額計上しております。

同じく4目農林水産業債、1節農村整備事業債でございますが、村営牧野車両購入事業、草地畜産基盤整備事業、2事業合わせて290万円減額計上しております。

同じく6目土木債、1節道路整備事業債でございますが、社会資本整備総合交付金事業につきまして680万円減額計上しております。

同じく7目消防債、1節消防防災施設整備事業債でございますが、いわて消防指令センター総合整備事業分として460万円減額計上しております。

同じく8目教育債、1節学校教育施設等整備事業債でございますが、中学校体育館のエアコン設置事業分1,140万円減額計上しております。

同じく10目災害復旧債、1節公共土木施設等災害復旧事業債につきまして710万円追加計上しております。

タブレット27ページ、予算書17ページを御覧ください。次に、歳出でございますが、人件費を

含め各事業とも事業完了、事業費確定による精算に伴うものが多くなっておりますことから、そのうち主な増減についてご説明いたします。2款総務費、1項総務管理費、5目財産管理費、24節積立金でございますが、財政調整基金積立金、庁舎及び公共施設整備基金積立金が減額、村債管理基金積立金ほか2基金積立金は追加、5基金合わせて186万8,000円減額計上しております。

同じく2款総務費、1項総務管理費、1目企画費、1節報酬でございますが、地域おこし協力隊報酬について753万8,000円減額計上しております。

次の18ページを御覧ください。同じく2款総務費、1項総務管理費、6目企画費、12節委託料でございますが、ネットネットワーク機器等保守業務委託料、地域おこし協力隊募集業務委託料、2事業合わせて223万1,000円減額計上しております。同じく14節工事請負費でございますが、携帯電話用伝送路電柱等支障移転工事、光ブロードバンド施設支障移転工事、2事業合わせて808万8,000円減額計上しております。同じく18節負担金、補助及び交付金でございますが、地域づくり交付金から地域おこし協力隊活動等補助金まで、6事業合わせて682万6,000円減額計上しております。

同じく9目諸費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、再生可能エネルギー等導入促進費補助金について100万円減額計上しております。

同じく2款総務費、3項戸籍住民基本台帳費、1目戸籍住民基本台帳費、12節委託料でございますが、振り仮名の法制化に伴う通知書作成業務委託料、次のページ、19ページの戸籍情報システム改修委託料、2事業合わせて315万6,000円追加計上しております。

次のタブレット30ページ、予算書20ページを御覧ください。3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、住民税非課税世帯等臨時特別給付金から低所得者支援及び定額減税補足給付金まで、3事業合わせて895万円減額計上しております。

同じく2目老人福祉費、27節繰出金でございますが、介護保険特別会計保険事業勘定繰出金、介護保険特別会計介護サービス事業勘定繰出金、2事業合わせて256万4,000円減額計上しております。

同じく3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、こども食堂支援事業補助金から次の21ページ、出産・子育て応援交付金まで、3事業合わせて265万円減額計上しております。

21ページを御覧ください。同じく3款民生費、2項児童福祉費、2目児童措置費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、低所得者子育て世帯臨時特別給付金につきまして110万円減額計上しております。同じく19節扶助費でございますが、児童手当につきまして617万円減額計上しております。

4款衛生費、1項保健衛生費、2目予防費、12節委託料でございますが、乳児健診委託料から

次のページ、産婦健康診査委託料まで、6事業合わせて817万8,000円減額計上しております。

次の22ページを御覧ください。4款衛生費、1項保健衛生費、4目健康診査等事業費、12節委託料でございますが、検診受検票出力業務委託料から肝炎ウイルス検査委託料まで、4事業合わせて349万5,000円減額計上しております。

同じく4款衛生費、2項清掃費、1目清掃総務費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、宮古地区広域行政組合負担金につきまして484万2,000円減額計上しております。

次の23ページを御覧ください。6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、田野畑村特産品プロモーション強化事業費補助金、地域農業計画実践支援事業補助金、2事業合わせて946万5,000円減額計上しております。

同じく4目畜産業費、17節備品購入費でございますが、機械器具費につきまして252万2,000円減額計上しております。

同じく6款農林水産業費、2項林業費、2目林業振興費、12節委託料でございますが、森林情報調査等業務委託料から次のページ、枯死木除去業務委託料まで、5事業合わせて1,581万9,000円減額計上しております。

同じく24ページを御覧ください。2目林業振興費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、高性能林業機械化促進事業補助金から電気柵整備費補助金まで4事業減額、特用林産生産体制整備事業補助金に6万9,000円を追加、5事業合わせて277万円減額計上しております。

同じく6款農林水産業費、3項水産業費、2目水産業振興費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、海づくり少年団育成事業補助金から田野畑村農林水産就業者支援事業補助金まで3事業減額、新たに村漁業協同組合に対します漁業施設活性化支援補助金を549万1,000円追加し、4事業合わせて120万3,000円追加計上しております。

次の25ページを御覧ください。8款土木費、2項道路橋梁費、3目道路新設改良費、14節工事請負費でございますが、村道沼袋三沢線道路改良舗装工事から三陸沿岸道路追加インターチェンジ整備工事まで、3事業合わせて1,379万6,000円減額計上しております。

次の26ページを御覧ください。同じく8款土木費、4項住宅費、1目住宅管理費、18負担金、補助及び交付金でございますが、木造住宅耐震補強工事費補助金から住宅・建築物省エネ改修補助金まで、3事業合わせて232万8,000円減額計上しております。

9款消防費、1項消防費、1目常備消防費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、宮古地区広域行政組合負担金につきまして436万7,000円減額計上しております。

次の27ページを御覧ください。10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費、20節貸付金でございますが、村育英奨学資金貸付金につきまして284万8,000円減額計上しております。

次の28ページを御覧ください。同じく10款教育費、3項中学校費、1目学校管理費、12節委託料でございますが、中学校体育館エアコン設置工事設計監理委託料につきまして500万円減額計

上しております。同じく14節工事請負費でございますが、中学校体育館エアコン設置工事につきまして466万1,000円減額計上しております。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長【鈴木隆昭君】 質疑を許します。

4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 予算書の17ページなのですが、地域おこし協力隊報酬、17ページに753万8,000円が減額になっていると、そして18ページも、金額は明確ではないですが、業務委託料が減額、同じ地域おこし協力隊、そして18節の活動費等補助金、かなり高額な450万の減額ということになっていて、当局担当者、努力はしたと思うのですが、あくまで減額補正ですので、何%の減額になっているか、全額減額なのか、そこら辺もまず説明していただきたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 特定政策推進室長。

○特定政策推進室長【菊地正次君】 お答えいたします。

17ページの地域おこし協力隊報酬から地域おこし協力隊の募集業務委託料につきましては、まず報酬につきましては当初で3名分計上しておりましたが、結果的には応募がなかったという状況でございます。募集業務委託料につきましては、これはちょっと使わなかったというところになります。

地域おこし協力隊の活動費補助金、18ページにありますけれども、これにつきましては令和5年度に活動を終了した隊員が令和6年度にこの補助金を活用して、1件交付しております。このような状況になっております。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 隣の岩泉町が目立った活動なわけですが、やっぱり何をどうやったら地域おこし協力隊の事業を盛り上げることができるか、これは全庁的な課題だと思いますので、新年度に向けてどういうふうな当初予算が組まれているか、当初予算審議、一般質問も通告しているようですから議論になると思うのですが、何らかの創意と工夫、全庁的な取組が必要だと思うのですが、どなたかご答弁ください。

○議長【鈴木隆昭君】 阿部副村長。

○副村長【阿部芳肇君】 お答えいたします。

地域おこし協力隊については、国が進める地方創生、我々も進める移住定住の施策の中での看板政策の一つですので、村としましても来年度も積極的に取り組んでいきたいというふうを考えております。

庁内の体制につきましても、各課横断的な庁内検討会のようなものはつくっておりますので、そういったものを活用しながら進めていきたいとは思っておりますが、応募業務の掘り起こしですとかは、より積極的に進めていきたいというふうに思っております。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 実は、今の副村長の答弁は、前にも同じような答弁を聞いたような気がするのです。私は、なぜ全庁的な取組が必要ではないかと言いましたのは、いろんな地域事情があって、今岩泉町が大分熱を入れてやっている、活動をしているというときに、なかなかやっぱり岩泉町、頑張っているなと思ったのです。「中里縄縛り観音 一揆の魂」、町民会館で町民劇をやったのです。400人ぐらいの観客、300人は確実に超えておりまして、大本のプロデューサーというか、まとめ役がよかったのかなと思って感激してきました。一揆といえば岩泉町よりも、どこと比較云々はできないのですが、私は一揆といえば弥五兵衛、太助がおって、田野畑が発祥の地というふうな思いですずっと生きてきたのですが、本当に感激しました。その中心に、中心にまではなっていたか、いずれ地域おこし協力隊員も入っていました。なかなか劇が、声もよくて、私は立派だなと思ったのですが、そういうふうに目的を持って、そして地域おこし協力隊に応募をする、そういうふうな体制に来るほうも受けるほうもなっているために、ああいうことになったというふうに私は受け止めました。

今の副村長の答弁ですと、ちょっと弱いのではないかなというふうに答弁を聞いて思いました。もう少し村長か誰か、村長でも副村長でもいいのですが、本当に応募がありそうだという雰囲気をつくった、そういうふうなことが訴えができる答弁をいただきたいわけですが、どなたか答弁できないでしょうか。

○議長【鈴木隆昭君】 阿部副村長。

○副村長【阿部芳肇君】 今まで田野畑村に地域おこし協力隊として来てくださった方が10名程度おるのですが、今定住している方もいらっしゃって、そういった方にどうして田野畑を選んだのか、田野畑に来てよかったこと、逆に田野畑に来てちょっと期待外れだったことみたいなことは聞き取りを行っておりまして、それらの結果も踏まえながら、より注目を浴びる、これは地域おこし協力隊だけではないと思っていますが、田野畑村がそもそも注目を浴びるようなことを、観光施策であるとか物産施策であるとか、そういう分野でも行って、結果的に村への関心が高まって地域おこし協力隊としても来たいという方が増えるように各分野、力を合わせてやっていきたいというふうに思っております。

○議長【鈴木隆昭君】 総務課長。

○総務課長【工藤光幸君】 先ほどの私の説明の中で1点間違いがございましたので、訂正しておわびさせていただきたいと思います。冒頭で歳入歳出予算の補正額につきまして、追加と申し上げましたが、1億3,296万円減額でございました。大変失礼いたしました。

(議長さん。担当課からも私の質問に対する答弁をいただきたいです。村長が答弁しないのであればの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 それは、ちょっと正式に手を挙げておっしゃってください。

4 番、中村勝明君。

○4 番【中村勝明君】 副村長の答弁はちょっと弱いような気がして、担当課からも可能な範囲で、村長の立場を越すような答弁はもちろんできないと思うのですが、担当課としての抱負を含めて答弁をいただきたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 特定政策推進室長。

○特定政策推進室長【菊地正次君】 お答えいたします。

地域おこし協力隊員の獲得といいますか、募集しても応募がないという状況にありますけれども、今年度地域おこし協力隊に特化しまして、田野畑村地域おこしプロジェクト推進業務というものを外部専門家、地域力創造アドバイザーと言いますけれども、そういった方を招聘して、委託して東京圏を中心に活動していただいております。そういった事業の中でいろいろご意見などもいただいておりますし、いろんな方々に声もかけていただいているという状況にあります。これは来年度も続きます。財源としましては、全額特別交付税となっておりますので、どうかこういういった外部の力をお借りしながら、獲得に向けて進んでいきたいというふうに考えております。

○議長【鈴木隆昭君】 9 番、佐々木功夫君。

○9 番【佐々木功夫君】 予算書の28ページに中学校のエアコンの設計監理委託料の関係、500万円ほど減額になっているのですが、減額は強いて言えば好ましいわけけれども、500万円という数字は工事費等と比べて非常に過大な見積りではなかったのか、その点はどのように考えていますか。

○議長【鈴木隆昭君】 教育次長。

○教育次長【佐々木 修君】 中学校のエアコン工事の委託料の減額でございますが、発注前は設計業務と工事費をそれぞれ別建てで考えておりましたが、工事を発注するに当たりまして工事費のほうに設計、一括して請け負ってもらうというふうな形に変えまして、委託料のほうを減額したという内容でございます。

○議長【鈴木隆昭君】 4 番、中村勝明君。

○4 番【中村勝明君】 24ページの農林水産業費の中の委託料、枯死木除去業務委託料が、委託料でありますので、5 事業の全体の事業費が1,500万円ほど減額補正になっているわけですが、枯死木除去業務、実は私なりに村民と相談をして、一般質問で通告しております。通告しておりますので、今の審議は一般質問に質疑を深めるために、せつかく計上になっておりますので、深めるための議論で指摘をしておきたいわけですが、この事業内容は担当課はナラ枯れに対する業務委託なわけですか、率直にお答えください。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

枯死木除去業務委託料の部分でございますが、県事業の枯死木を除去するものに対して補助する、10分の10、県が補助するというものでございますが、これに関してはナラ枯れによる枯死木になりますので、住宅ですとか、人の生命に危険が及ぶ倒れそうなもの、間もなく倒れそうなものに対しての県補助事業となっております。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 村内を歩いておりますと、いろんな意見を言われます。そもそも自分の家のナラ枯れが、それを切った場合、国、県、村では補助金を出すことが可能なかどうか。枯死木のこの事業については、村の担当課の判断で100%県事業ということでやっているというふうに答弁いただいたと私は今理解しているのですが、住民の要望に添って補助金を出すというふうな性質ではないわけですね。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

ご自身で切ってというご発言もございましたけれども、ご自身で切れるものはご自身でお願いするというような事業でございまして、どうしても業者さんを頼まなければならない高額であるものですとか、所有者では切ることができないようなものに対しての県の事業になっております。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 恐らく村に対して、それぞれナラ枯れを持った方々からは相談があったと思うのですが、個人の方に対する補助金は出ないというふうに、私なんかは歩いておりますと、どんなふうに答えたらいいのかなと悩んでいるのですが、そもそもそういう補助の在り方は国、県、村を含めてないというふうに答えたらいいでしょうか。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

ナラ枯れ補助の関係でございますが、処理をするのに対してというよりは、被害の拡大を防ぐということが本来の目的でございますので、村としては末端のナラ枯れ、それ以上にナラ枯れを増やしたくないというような場所に対しての応急処置をしている業務でございます。

○議長【鈴木隆昭君】 5番、畠山智君。

○5番【畠山 智君】 ナラ枯れ、自分で切れるのなら切ってほしいと言っていますけれども、切って済む問題ではないでしょう。切って処理しないことには、その虫は殺せない状況なわけでしょう。切っただけでは、その木に虫は残っていて、時期になれば飛んでいって、またほかの木に移るわけでしょう。だから、切っただけでは駄目だから、切って薬かけて処理するまでしないと結局意味ないわけでしょう。それに対しても個人でやれと言っているわけではないでしょう。その薬等々には補助をくれるわけではないのですか。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

まずは、予防策を進めていただくということでございまして、県としても広がらないための対策に対しての支援を行っている状況でございますので、薬剤等に関しては、現在は村としては検討してはおりませんけれども、今後の課題としてまいりたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 5番、畠山智君。

○5番【畠山 智君】 若干手後れぎみの点はあると思いますので、そこらは皆さんご承知だと思いますけれども、今から……いいです。すみません。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 小さな問題を指摘させていただきたいのですが、20ページ、これは民生費なのですが、一番下の負担金、補助及び交付金、こども食堂支援事業補助金、減額10万円が補正計上になっているのですが、これはどこかにこども食堂があるというふうに理解していいのか。当初予算が幾らで、こども食堂支援事業は補助金が出されたと理解していいかどうか、お答えをいただきたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 健康福祉課長。

○健康福祉課長【佐藤和子君】 こども食堂の支援事業補助金ですが、当初で3団体分、30万円いただいております、1団体に交付しております。

○議長【鈴木隆昭君】 5番、畠山智君。

○5番【畠山 智君】 18ページですか、結婚おめでとうお祝い金、縁結び報奨金がマイナスになっているということは、見込んだよりなかったということでしょうか。

○議長【鈴木隆昭君】 特定政策推進室長。

○特定政策推進室長【菊地正次君】 お答えいたします。

縁結び報奨金、結婚おめでとうお祝い金、6月の補正におきまして、結婚おめでとうお祝い金のほうは10名を、縁結びのほうは5名ということで要求させていただきました。実績といたしましては、結婚おめでとうお祝い金は、7月からこの制度をつくったのですけれども、その前に結婚された方が2名おりまして、交付いたしました。この制度後につきましては2組の方が結婚なされまして、この方々に交付したという状況でございます。縁結び報奨金につきましては、1名の方に交付したという実績になってございます。

○議長【鈴木隆昭君】 5番、畠山智君。

○5番【畠山 智君】 これについては、日報にも1件載ったと思うのですけれども、その中のインタビューの中でもらえるとは思っていなかったからうれしかったというふうなコメントがあったと思うのです。だから、もっと村民にこういう制度があるのを知らしめるというかお知らせして、みんながそうなのだというふうにしておけば、もっと広まる可能性はあると思う。非常に少ないと思うのです、予算なんかも。結婚する方が非常に少なくて少子化になっていると思うので、も

っとアピールして、村民みんなが分かっていて、こういう制度をどんどん利用するようにすれば、あまりお金がかかって困る可能性もあるのですけれども、結婚してもらうことが目標達成だと思うので、その辺またアピールのほうもよろしくお願ひしたいと思います。要望です。

○議長【鈴木隆昭君】 要望でよろしいですか。

○5番【畠山 智君】 はい。

○議長【鈴木隆昭君】 3番、小野協次君。

○3番【小野協次君】 すみません、勉強不足なもので、予算書の23ページの田野畑村特産品プロモーション強化事業費補助金なのですけれども、これは結構大きな金額を、大きなというか、少し減額になっているのですが、どのような事業費になっているか、ちょっと説明してもらいたいのですが。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

特産品プロモーション強化事業につきまして、今年度の6月補正で予算を可決いただきましたものでございますが、特産品を販売しております村の事業者におきまして、コンクールとかコンテストとかに参加する際の旅費、こちらを支援させていただいたものでございます。広報等でも御覧になっていたかと思うのですが、今年度山地酪農さんのほうで白仙というチーズを世界コンクールのほうにお持ちいただきまして、入賞してまいったという結果がございます。今回に関しては、その執行残。参考までにですが、そんな感じです。

○議長【鈴木隆昭君】 9番、佐々木功夫君。

○9番【佐々木功夫君】 記憶が確かであればなのですが、いわゆる養殖ワカメのボイルですか、ワカメを炊く釜等の関係が新年度予算で6,000万円ほど前年度より上がった経過があるのですが、それはちょっと無理だろうということで、たしかその後断念したという、今後のことについての問題として、たしか300万円ほど調査費だかを計上した経過があると私は理解しているが、そのお金の使途はどのようになっているのかなと思うのですが、もし私の記憶が確かであればと思って質問するのですが、確認してみます。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

ワカメのボイル加工施設の整備につきましては、予算議決のほうで、まず予算から取下げというような経過となつてございまして、300万円の要は調査費を計上させていただいたところでございます。それに関しましては、水産関係をやっておりますコンサル会社さんのほうに調査をしていただきまして、ワカメに関しての売り込み方ですとか、例えばボイル加工した場合の経営がどのようになるのかといったことを調査していただきました。また、ワカメの生産者のご意見なども、ヒアリング等もしていただきまして、月曜日の一般質問のほうでも回答させていただき

ますが、設置に当たっては採算性のほうが難しいというような調査結果をいただいたところでございます。

○議長【鈴木隆昭君】 9番、佐々木功夫君。

○9番【佐々木功夫君】 その関係は、説明された事業の中で300万円は使い果たしたというように理解すればいいのかな。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

発注の金額は300ぴったりではございませんが、予算内で実行させていただいたところでございます。

○議長【鈴木隆昭君】 8番、佐々木伸君。

○8番【佐々木 伸君】 その300万円は、全額コンサル料金になるのですか。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

この事業に関しましては、令和5年度の事業でございまして、先ほど申しましたとおり、今手持ち資料がないので、金額は決算書のほうでご確認いただければと思いますが、委託会社のほうに契約の上、お支払いをしたところでございます。

○議長【鈴木隆昭君】 9番、佐々木功夫君。

○9番【佐々木功夫君】 最終的には、ちょっと耳が定かでないからあれだけれども、完全に設備を購入することははっきりと断念したと、今後はこういう予算措置なり購入はされないというような考えでいいのか、その辺確認しておきたい。

○議長【鈴木隆昭君】 暫時休憩いたします。

休憩（午前10時49分）

再開（午前10時49分）

○議長【鈴木隆昭君】 再開いたします。

15分間をめぐに休憩いたします。

休憩（午前10時50分）

再開（午前11時03分）

○議長【鈴木隆昭君】 休憩前に引き続き会議を開きます。

答弁を求めます。

佐々木村長。

○村長【佐々木 靖君】 田野畑ワカメにつきましては、肉厚でシャキシャキ感があり、品質もよい

ということで、業者のほうでも理解していただいているかと思います。当初は、品質保持の観点から、こちらのほうでボイル加工施設を用意すれば、仲買人のほうで委託してくれるものだと思っておりましてけれども、確認したところ、仲買業者ではそういう機械があっても委託しないということでございました。

また一方で、別な方法での加工も考えたのですが、それらの数量では採算が合わないということでございました。田野畑ワカメということで、商品化して流通させたいという思いはあります。ただ、現時点では田野畑産ワカメというラベルではなくて、ほかの産地と混ぜられて三陸産ワカメとなっているところが現実でございます。その関係もございまして、何とか田野畑産のワカメというラベルでもって売りたいということで、今宮城県の業者と早取りワカメを使った商品を考えておりまして、何とかそこに田野畑産ワカメを使用しているということで現在検討とか進めているところでございます。採算が取れないということではありましたが、そうやってソフト、ハード両面で、これからはいろいろ検討して、量を確保できて、また田野畑産ワカメということでやれるということであれば、またソフト、ハードと両面合わせて、また今後検討していきたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 今の答弁をお聞きして、コンサルタントの300万円の調査結果は結果として、村とすれば田野畑産ワカメをやるということは諦めてはいないということですか。

○議長【鈴木隆昭君】 阿部副村長。

○副村長【阿部芳肇君】 田野畑産ワカメのブランド化については、今村長からもありましたとおりハードだけ、ソフトだけということではなく、どちらも組み合わせて進めていくべきだと思っております。今後引き続き進めていきたいというふうに考えてございます。

○議長【鈴木隆昭君】 4番、中村勝明君。

○4番【中村勝明君】 そういたしますと、補正予算で今度計上になりました24ページの、これは文字どおり水産業振興費の負担金、補助及び交付金に漁業施設活性化支援補助金549万1,000円なのですが、総務課長の説明で漁協に補助したいという説明だったのですが、漁業施設活性化支援、この中身を教えてくださいたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 産業振興課長。

○産業振興課長【佐藤智佳君】 お答えいたします。

中身につきましてでございますが、昨年度の3月の補正でも予算をお認めいただいた補助金でございますが、漁協魚市場の水揚げが温暖化の影響でかなり減っておりまして、水揚げが少ない状況ということで、鮮魚手数料はやはり漁協さんになかなか入ってこないということがございまして、一番捕れた時期から過去5年間の平均値から今年度の水揚げの手数料を引いた分の差額の2分の1を村として漁協に補助する内容となっております。

○議長【鈴木隆昭君】 よろしいですか。

(なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 討論なしと認めます。

これより採決を行います。この表決は起立によって行います。

議案第1号 令和6年度田野畑村一般会計補正予算（第11号）を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立全員)

○議長【鈴木隆昭君】 起立全員と認めます。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長【鈴木隆昭君】 日程第3、議案第2号 令和6年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長【工藤光幸君】 タブレット52ページを御覧ください。議案第2号 令和6年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）についてご説明いたします。

歳入歳出の補正ですが、事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ876万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億9,250万1,000円に、直営診療施設勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ17万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億3,791万6,000円とするものでございます。

事業勘定、直営診療施設勘定の歳入歳出とも年度末の事業完了に伴う精算が主な補正となっております。

タブレット62ページ、予算書の5ページを御覧ください。事業勘定歳入ですが、5款県支出金、1項県補助金、1目保険給付費等交付金、2節特別交付金でございしますが、特別調整交付金について897万9,000円追加計上しております。

次の6ページを御覧ください。歳出でございしますが、主なものについてご説明いたします。5款保健事業費、2項保健事業費、1目保健衛生普及費、27節繰出金でございしますが、国民健康保険特別会計直営診療施設勘定繰出金として897万9,000円追加計上しております。

タブレット80ページ、予算書17ページを御覧ください。次に、直営診療施設勘定についてご説

明いたします。歳入でございますが、1 款診療収入、1 項外来収入、1 目国保診療報酬収入、1 節現年度分でございますが、医科国保外来分及び歯科国保外来分、合わせて140万円減額計上しております。

同じく1 款診療収入、2 項その他の診療収入、1 目健康診断料収入、1 節現年度分でございますが、医科健康診断料ほか3 事業合わせて940万9,000円減額計上しております。主な減額の要因は、インフルエンザ予防接種や新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の減少に伴うものとなっております。

次の18ページを御覧ください。3 款繰入金、1 項他会計繰入金、2 目事業勘定繰入金、1 節事業勘定繰入金でございますが、医科に係る事業勘定繰入金について897万9,000円追加計上しております。

次の19ページを御覧ください。歳出の主なものについてでございますが、年度末に至っての精算が主な要因でありますことから説明は割愛させていただきますので、ご了承くださいようお願いいたします。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長【鈴木隆昭君】 質疑を許します。

4 番、中村勝明君。

○4 番【中村勝明君】 直営診療所に関連をして質問させていただきたいと思います。

四、五日前なのですが、あるところに行きましたら、とにかく診療所の先生、とっても親切で話しやすくてとてもいいという評価がほとんど、私が聞く範囲ではそうなのですが、ただこの間、実は2月14日の広報たのはたおしらせ版を見たら、村診療所休診のお知らせということで、休診期間が2月17日から25日というのがありました。すごくよい先生で、診療所に行きたいと。このお知らせを見なかった村民だと思うのですが、いなくては困ると、長期出張がないように、これからはどうなのだから、議会で取り上げてください、中村議員ということでした。これからは、こういう長期の出張はないと理解していかどうか、お聞かせをいただきたいと思います。

○議長【鈴木隆昭君】 診療所事務長兼地域包括支援センター長。

○診療所事務長兼地域包括支援センター長【佐々木和也君】 2月の休診についてのご質問でしたけれども、今回長期の休診となったのが、中村医師の産業医の資格を取るための研修参加ということでした。今後は、一応そのような長期の研修参加というような予定はしておりません。来年度についても、金曜日とか月曜日とか学会に参加したことによって休みというのは出てくるかとは思いますが、長期については予定しておりません。

○議長【鈴木隆昭君】 これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 討論なしと認めます。

これより採決を行います。この表決は起立によって行います。

議案第2号 令和6年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（起立全員）

○議長【鈴木隆昭君】 起立全員と認めます。

したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

◎議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長【鈴木隆昭君】 日程第4、議案第3号 令和6年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長【工藤光幸君】 タブレット92ページを御覧ください。議案第3号 令和6年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第3号）をご説明いたします。

保険事業勘定の歳入歳出予算の補正ですが、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,807万円減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億4,363万2,000円に、介護サービス事業勘定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ57万9,000円減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ645万5,000円とするものでございます。

タブレット102ページ、予算書5ページを御覧ください。保険事業勘定の歳入の補正でございますが、各項目とも年度末に至り事業完了に伴う精算が主な要因でありますことから、主なものについてご説明いたします。1款保険料、1項介護保険料、1目第1号被保険者保険料、1節現年度分特別徴収保険料でございますが、150万円減額計上しております。

3款国庫支出金、1項国庫補助金、1目介護給付費負担金、1節介護給付費負担金でございますが、299万円減額計上しております。

同じく3款国庫支出金、2項国庫補助金、1目調整交付金、1節調整交付金でございますが、128万1,000円減額計上しております。

4款支払基金交付金、1項支払基金交付金、1目介護給付費交付金、1節介護給付費交付金でございますが、464万4,000円減額計上しております。

次の6ページを御覧ください。5款県支出金、1項県負担金、1目介護給付費負担金でございますが、259万9,000円減額計上しております。

8款繰入金、1項一般会計繰入金、1目一般会計繰入金、1節介護給付費繰入金でございますが、214万9,000円減額計上しております。

次の７ページを御覧ください。同じく８款繰入金、２項基金繰入金、１目介護給付費準備基金繰入金、１節介護給付費準備基金繰入金でございますが、164万2,000円減額計上しております。

次の８ページを御覧ください。主な歳出についてご説明いたします。２款保険給付費、１項介護サービス等諸費、１目居宅介護サービス給付費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、居宅介護サービス給付費について300万円減額計上しております。

同じく３目地域密着型介護サービス給付費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、地域密着型介護サービス給付費について300万円減額計上しております。

同じく５目施設介護サービス給付費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、施設介護サービス給付費について800万円減額計上しております。

次の９ページを御覧ください。同じく２款保険給付費、６項特定入所者介護サービス等費、１目特定入所者介護サービス費、18節負担金、補助及び交付金でございますが、特定入所者介護サービス費について200万円減額計上しております。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長【鈴木隆昭君】 質疑を許します。

(なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 質疑なしと認めます。

討論もなしと認めます。

これより採決を行います。この表決は起立によって行います。

議案第３号 令和６年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第３号）を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立全員)

○議長【鈴木隆昭君】 起立全員と認めます。

したがって、議案第３号は原案のとおり可決されました。

暫時休憩いたします。

休憩（午前１１時２０分）

再開（午前１１時２０分）

○議長【鈴木隆昭君】 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎議案第４号～議案第１６号の一括上程、説明、委員会付託

○議長【鈴木隆昭君】 お諮りいたします。

日程第５、議案第４号 宮古地区広域行政組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて、日程第６、議案第５号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例、

日程第7、議案第6号 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例、日程第8、議案第7号 一般職の職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例、日程第9、議案第8号 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例、日程第10、議案第9号 田野畑村営住宅条例の一部を改正する条例、日程第11、議案第10号 田野畑村布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例、日程第12、議案第11号 令和7年度田野畑村一般会計予算、日程第13、議案第12号 令和7年度田野畑村国民健康保険特別会計予算、日程第14、議案第13号 令和7年度田野畑村介護保険特別会計予算、日程第15、議案第14号 令和7年度田野畑村後期高齢者医療特別会計予算、日程第16、議案第15号 令和7年度田野畑村簡易水道事業会計予算、日程第17、議案第16号 令和7年度田野畑村下水道事業会計予算、以上13議案は相互に関連がありますので、一括議題に供したいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 ご異議なしと認めます。

したがって、日程第5から日程第17までを一括議題とすることに決定いたしました。

日程第5、議案第4号から日程第17、議案第16号までの13議案を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

佐々木村長。

○村長【佐々木 靖君】 令和7年度の一般会計予算案、各特別会計予算案、各公営企業会計予算案及び各条例改正案等を一括して上程いたしました。その提案理由についてご説明いたします。

令和7年度予算の概要でございますが、一般会計の予算総額は37億9,854万1,000円で、対前年度7.0%の増となっております。主な要因は、基幹業務システムの統一、標準化などに伴う物件費の増によるものでございます。

次に、国民健康保険会計でございますが、事業勘定の予算総額は5億8,966万5,000円で、対前年度2.2%の増となっております。主な要因は、国民健康保険システムの標準化に伴う経費の増によるものでございます。

直営診療施設勘定の予算総額は1億2,946万2,000円で、対前年度8.7%の増となっております。主な要因は、医薬材料費の増によるものでございます。

次に、介護保険会計でございますが、保険事業勘定の予算総額は5億5,699万6,000円で、対前年度1.6%の増となっております。主な要因は、職員人件費の増によるものでございます。

介護サービス事業勘定の予算総額は192万9,000円で、対前年度73.3%の減となっております。主な要因は、職員人件費の減によるものでございます。

次に、後期高齢者医療会計でございますが、予算総額は4,810万8,000円で、対前年度3.4%の増となっております。主な要因は、後期高齢者医療広域連合納付金の増によるものでございます。

次に、簡易水道事業会計でございますが、収益的支出と資本的支出を合わせた予算総額は3億6,566万7,000円で、対前年度比1.8%の減となっております。主な要因は、総配水及び給水施設整備事業の減によるものでございます。

最後に、下水道事業会計でございますが、収益的支出と資本的支出を合わせた予算総額は1億7,875万3,000円、対前年度9.8%の増となっております。主な要因は、経営戦略策定業務委託料の増によるものでございます。

以上、令和7年度一般会計、各特別会計、各公営企業会計予算の総額は56億6,912万1,000円で、対前年度5.3%の増となったところでございます。

なお、各条例改正案等につきましては、お配りしております議案、条例案概要のとおりでございます。よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長【鈴木隆昭君】 お諮りいたします。

以上13議案については、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審議することといたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長【鈴木隆昭君】 ご異議なしと認めます。

したがって、日程第5、議案第4号から日程第17、議案第16号までの13議案については、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

なお、委員長、副委員長の互選のための予算特別委員会を本会議終了後、直ちに当本会議場に招集いたしますので、ご参集願います。

◎散会の宣告

○議長【鈴木隆昭君】 以上で本日の議事日程は終了いたしました。

本日はこれで散会といたします。

(午前11時27分)